

まちの「今」をお届けします

市内企業からマスクの寄附 感謝状を贈呈しました

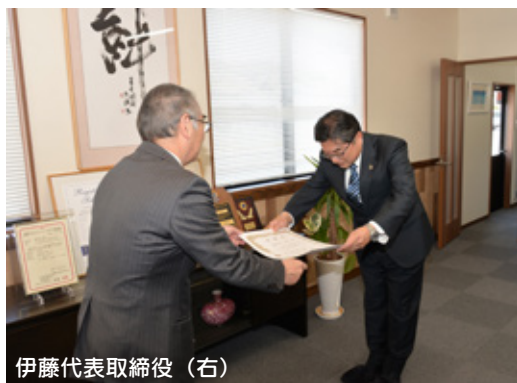
新型コロナウイルス感染症予防対策のため、土井化工株式会社からサージカルマスク 1,100 枚、株式会社明防から子ども用マスク 600 枚の寄附を本市にいただきました。4 月 14 日、寄附をいただいた両社に感謝状を贈呈。

土井化工株式会社の郭偉代表取締役は「1 人感染するとどんどん広まるので、感染予防に役立ててほしい」、株式会社明防の伊藤博代表取締役は「マスクが不足していて子どもたちも困っていると思う。市のため、子どもたちのためになるよう有効活用してほしい」と話しました。

寄附していただいたマスクは、市内の一次救急病院および急患診療所で活用させていただきます。ありがとうございました。



陳取締役、郭代表取締役、河野会長（左、中央、右）



伊藤代表取締役（右）



新型コロナウイルス感染症予防対策 感染対策シールドを設置

窓口での手続きにおける感染リスクおよび感染不安を軽減するため、4 月 15 日から市内公共施設の窓口に感染対策シールドを設置。庁内の窓口では、ペンやカウンター、いすなどをこまめに消毒し、着席する際のいすの間隔を空けるなど、市民が安心して手続きができるよう対策を行っています。



秋の花壇コンクール用苗の種まき 秋の花壇を花でいっぱい

4 月 15 日、厚陽公民館前庭で秋の花壇コンクール用に配布する苗（サルビア、マリーゴールド）の種まきを行いました。地域の人と厚陽小学校の児童とで交流を深めてきた恒例の種まきも、今年は厚陽地区緑と花の推進協議会の有志で行いました。みなさんでお世話した苗が、秋の花壇を彩るのが今から楽しみです。